

広報かねやま No.660

KANEYAMA

2017

12



いよいよ 冬 支度 ——

**見た人を明るく気持ちに**

今年度で8作目となる「金山町ふるさと壁画」が上中田地区内に完成し、11月11日に執り行われた除幕式において、地域の皆さんにお披露目されました。平成21年に始まった「ふるさと壁画」の制作は、国道13号線主寝坂道路に沿ったボックスカルバートを用いて、縦2m・横17mほどの大きな壁面に地域にまつわる絵画を描こうというプロジェクト。制作には子ども達も参加し、ふるさとづくりの第一歩として、数年間計画で実施している企画です。

今年度の作品のタイトルは『獅子の舞うふるさと』。昨年度に引き続き、東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コースの皆さんが制作を担いました。約2カ月の間、延べ12回にわたり現場を訪れ完成した大作。力強い獅子舞を中心に、中田地域の雄大な自然風景をパノラマ的に描きました。制作にあたっては、9月に行われた上中田まつり取材するという徹底ぶり。獅子舞や囃子を奏でる子ども達も、実際に取材を通して目で見たものを忠実に描いたそうです。4年生の落合里香さんは「祭がメインの絵なので、鮮やかな色彩を大切にしたい。見た人が明るい気持ちになってくれると嬉しい」と作品への想いを語ってくれました。



8作目の中田地域ふるさと壁画

## 『獅子の舞うふるさと』



▼制作者（敬称略）  
東北芸術工科大学 芸術学部 美術科 日本画コース  
教授：末永 敏明  
講師：金子 朋樹  
4年：浅野 はつみ、櫻田 馨子、落合 里香  
3年：神谷 咲、北澤 知佳、栗山 奏子、塚磨 香織、野田 苑恵、小林 さくら  
2年：名和 雪菜、山田 竜馬、土田 翔、下田 実来  
1年：關 越河  
▼協力者  
中田地域の子ども達

この場所がただの通り道ではなく、多くの人が集まる地域の拠点になってほしい。心からそう思います。

「壁画は太古からそこに住む人のためにある」そう話すのは制作を指揮した末永教授。続けて「このふるさと壁画が地域にとって宝物になるのか、ならず風化してしまうのかは住民の皆さんにかかっている」と地域と壁画との関わり方について示唆されました。

今年度の作品のタイトルは『獅子の舞うふるさと』。昨年度に引き続き、東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コースの皆さんが制作を担いました。約2カ月の間、延べ12回にわたり現場を訪れ完成した大作。力強い獅子舞を中心に、中田地域の雄大な自然風景をパノラマ的に描きました。制作にあたっては、9月に行われた上中田まつり取材するという徹底ぶり。獅子舞や囃子を奏でる子ども達も、実際に取材を通して目で見たものを忠実に描いたそうです。4年生の落合里香さんは「祭がメインの絵なので、鮮やかな色彩を大切にしたい。見た人が明るい気持ちになってくれると嬉しい」と作品への想いを語ってくれました。

### 地域と壁画との関わり

▼防災情報やイベント情報など、町からの行政情報をメールで受け取ることができます。



登録はこちらから！

## 12月行事予定表

|        |                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1 (金)  | 金山町除雪班結団式<br>女性ドック検診<br>心の健康づくりサポーター養成講座①                                        |
| 2 (土)  |                                                                                  |
| 3 (日)  | 金山町「家庭の日」運動推進大会                                                                  |
| 4 (月)  | 積雪寒冷対策連絡協議会<br>乳児健診                                                              |
| 5 (火)  | 心配ごと相談<br>ブックスタート                                                                |
| 6 (水)  | 小児救急講習会<br>すこやか相談<br>すくすくプレイランド                                                  |
| 7 (木)  | 12月議会定例会（11日まで）                                                                  |
| 8 (金)  |                                                                                  |
| 9 (土)  | めごたまお楽しみ会                                                                        |
| 10 (日) |                                                                                  |
| 11 (月) |                                                                                  |
| 12 (火) | わらべうた＆読み聞かせ                                                                      |
| 13 (水) | 神室スキー場安全祈願祭                                                                      |
| 14 (木) | ベビーマッサージ<br>女性ドック検診                                                              |
| 15 (金) | 心配ごと相談<br>昔語り                                                                    |
| 16 (土) | マタニティ教室                                                                          |
| 17 (日) |                                                                                  |
| 18 (月) | 心の健康づくりサポーター養成講座②<br>新庄南高校金山校「模擬議会」                                              |
| 19 (火) | 1歳2歳児歯科健診<br>読み聞かせ                                                               |
| 20 (水) | すこやか相談<br>すくすくプレイランド                                                             |
| 21 (木) |                                                                                  |
| 22 (金) | 森図書読み聞かせ                                                                         |
| 23 (土) |                                                                                  |
| 24 (日) |                                                                                  |
| 25 (月) | 心の健康相談<br>心配ごと相談                                                                 |
| 26 (火) | 金山小年末年始休業（1月8日まで）<br>明安小年末年始休業（1月8日まで）<br>金山中年末年始休業（1月4日まで）<br>有屋小年末年始休業（1月8日まで） |
| 27 (水) |                                                                                  |
| 28 (木) |                                                                                  |
| 29 (金) |                                                                                  |
| 30 (土) |                                                                                  |
| 31 (日) |                                                                                  |

## も く じ Contents

- P3 ◆かねやま わんとび  
8作目のふるさと壁画が完成
- P4 ◆岸宏一氏を偲んで  
特集 正直で誠実であれ
- P8 ◆まちのわだい  
第8回金山杉サミット  
10年目の「秋のかねやま展」  
JA金山で収穫感謝祭  
最上川さくら回廊事業が入有屋地区で  
めごたま園児たちが除雪学習会  
水源を活かした神室発電所が完成  
大学環ネットかねやまフォーラム2017開催
- P10 ◆町政NEWS
- P11 ◆ほっとクリニック vol.108  
よりみち Shot6
- P12 ◆町立金山診療所が進む道  
瀬尾副所長からのメッセージ
- P14 ◆減塩からはじめる健康生活
- P16 ◆お知らせ掲示板
- P18 ◆図書室だより・ぶんげい  
地域おこし協力隊がゆく！  
金山さんち！～神室スキー場へGO！～ ほか

## = 今月の表紙 =

11月中旬。町内を車で走っていると、秋晴れの空に映える「残り柿」が目にとまりました。表紙は山崎地区で出会った収穫作業。週間天気予報の雪マークを見て、急いでもぎ取っているとのお話でした。

雪囲いは完了、車も冬タイヤに履き替えた。あとは倉庫の奥からはスノーダンプを引っ張り出してきてと…。早いもので今年も師走。さあ、いよいよ今年も冬がやって来ます。



岸宏一氏を偲んで

# 特集 正直で誠実であれ



10月16日（月）、元金山町議会議員、元金山町長、前参議院議員の岸宏一氏が77歳で急逝されました。深い悲しみに包まれる中、11月4日（土）には、岸家・金山町・山形県農業会議との合同葬儀告別式が執り行われました。会場は、岸氏が大学を卒業後、4か月間教鞭を執られた金山中学校。この日、町民の皆さんをはじめ、ご盟友やご友人、県内外の政財界などから1400名の方々が参列され、岸氏の功績と人柄を偲ばれました。

柴田清正町議会議長の開会の辞に続き、岸三郎兵衛葬儀委員長があいさつ。「先生は誰に対しても分け隔てなく接してこられ、町長、参議院議員となってもその姿勢が変わることはなかった。私も心のこもったお言葉を何度となくかけていただいた」と振り返りながら悼みました。

吉村県知事は、弔辞で「岸先生は兄ほどの年の差だけれど、その慈愛あふれるまなざしに接した時、父親の懷に抱かれたような安らぎを覚えた」と言葉を詰まらせながら追憶。「多くの人から慕われた先生。これからは天空から県民の皆さんを見守ってほしい」と語りかけました。

町職員時代から岸氏を慕ってきたという鈴木町長。「全国初の公文書公開条例の制定はじめ、街並みづくり百年運動の提唱、街並み景観条例の制定など、先生は小さな町の大きな取り組みとして、わが町が全国に誇れる大切な宝物をたくさん遺してくださった」と岸氏の功績をたたえました。続けて「政治生活50年の生涯を、町議会議員として、町長として、そして国会議員として、常に『誠実であれ正直であれ』という信条・理念をお持ちになられた先生。先生が金山町に遺していただいた多大なご功績を心に刻み、今後の町政発展に尽くしていきたい」と誓いの言葉を述べ、決意を強くしていました。

ご盟友を含め、4名が弔辞を捧げられた後、多くの弔電を紹介。続けて親族や代表者が焼香されました。喪主を務めたご長男の倫一郎さんは、岸氏が肺がんや腸閉塞を患っていたことや、参議院議員時代に4度の大病を経験していたことを明かし、「父はまさに政治も自分の体のことも、闘い尽くして逝った。最期まで闘った立派な父だった」と語り、参列者の皆さんに謝辞を述べました。

ご導師の皆様が退場されると、岸氏ゆかりのブルガリア人バイオリニストであるヴァスコ・ヴァツシレフさんが献奏。荘厳なバイオリンの音色が会場中に響き渡り、しめやかな雰囲気になりました。葬儀が終わると、参列者全員がひとりずつ岸氏の遺影に歩み寄り、祈りをささげながら献花。1400名が岸氏との思い出を回想し、最期の別れを惜しんでいました。



岸宏一先生、  
ありがとうございました。

最後に、平成28年6月、岸氏が参議院議員をご退任される前に、残された言葉を紹介させていただきます。

今まで支えてくれた山形県それから金山町の皆さんに感謝を申し上げる。いつも私を信じて、ついてきていただいて、共に行動してくれた皆さんにただただ感謝しかない。だからこそ50年間、幸せに政治生活をまっとうすることができた。本当にありがとう。

50年の政治生活を振り返り、応援してくれた方々に感謝の気持ちでいっぱいだ。政治の世界を志すきっかけを振り返ってみると、学生時代に非常に印象に残っていることがある。ロバート・ケネディが早稲田大学に来たときに握手をした。非常に思い出として残っているが、生意気にもいつかは町長をやってやろうという気持ちが芽生えた。

昭和46年に町長になったわけだが、当時山形県内でも、「開かれた行政」という言葉があまりなかった。まずは町長室の開放というキャッチフレーズにして、町の広報活動に力を入れた。私は町政というのはその地域に住む住民の意識レベルに比例するという思いを持っていた。町民の意識を高くするには、町の良いところも悪いところもみんなで知ることが重要だと考えた。そのためには町がオープンでなければいけない。昭和57年に情報公開条例を制定したことで、その集大成ができた。そもそも金山は小さな町。隠すことなく何もないのだ。

国政も経験して感じることは、やはり地方がしっかり生きていかないとけないということ。みんな中央に集まって、農業が無くなってしまったら困る。そのために今自分たちが直面している問題を、しっかり理解するということが大切だ。今後、もし可能なら故郷のためにやるようなことをやりたいと思っている。

## 岸 宏一氏の経歴

|       |                         |     |                       |
|-------|-------------------------|-----|-----------------------|
| 昭和15年 | 6月3日生まれ                 | 13年 | 参議院災害対策特別委員会理事        |
| 39年   | 早稲田大学第一政治経済学部卒業         |     | 参議院行政監視委員会理事          |
|       | 金山中学校助教諭                | 14年 | 総務大臣政務官就任             |
| 40年   | 金山町教育委員会事務嘱託            | 16年 | 参議院厚生労働委員長就任          |
| 42年   | 金山町議会議員当選               | 18年 | 国土開発幹線自動車道建設会議委員      |
|       | 金山町監査委員                 |     | 参議院厚生労働委員会理事          |
| 46年   | 金山町長当選（平成10年4月まで連続7期）   |     | 参議院少子高齢社会に関する調査会理事    |
| 57年   | 全国に先駆けて公文書公開条例を制定       |     | 参議院議員運営委員会理事          |
| 59年   | 町並みづくり百年運動を提唱           | 19年 | 厚生労働副大臣就任             |
| 61年   | 町並み景観条例を制定              | 25年 | 参議院政府開発援助等に関する特別委員長就任 |
| 平成 8年 | 山形県農業会議会長就任             | 26年 | 参議院予算委員会委員長就任         |
| 9年    | 全国町村会常任理事               | 28年 | 参議院議員退任               |
|       | 地方自治法施行50周年記念「自治大臣表彰」受賞 |     | ブルガリア共和国マダラの騎士の勲章一等受賞 |
| 10年   | 参議院議員当選（平成28年7月まで連続3期）  |     | 金山町政策顧問就任             |
| 12年   | 参議院農林水産委員会理事            | 29年 | 従三位・旭日重光章を受ける         |



▼1-2\_27年にわたり金山町長を務めた岸宏一氏。町長就任時並びに退任時のあいさつ（広報かねやまから抜粋）▼3-4\_現在の役場庁舎竣工時。▼5\_全国に先駆けて制定した「公文書公開条例」。昭和57年3月公文書公開条例議決会議会で審議された。▼6\_昭和55年に着工し平成5年に完成した神室ダム。この年10月29日に秋晴れの中、竣工式が行われた。▼7-10\_岸宏一氏が町長時代、一貫して主張した「町民の積極的な町政への参加」。町長が自由に町民の皆さんと話し合いができるようにと、町長室を開放したほか、自ら外に出て積極的に交流された。





## 神室発電所が完成 水源を活かした再生エネルギーを

10月28日、県企業局が神室ダム直下で整備を進めてきた「神室発電所」の完成記念式典が行われました。ダム式の小水力発電施設である神室発電所。約40mの高低差を利用して発電用の水車を回転させる仕組みです。この日、吉村県知事をはじめ関係者の皆さんが施設内を見学し、運転開始を祝いました。金山町においても、環境に優しい再生可能エネルギー利用拡大が期待されます。

## 最上川さくら回廊事業 入有屋地区公園で20本の桜を植樹

10月28日、入有屋地区公園を会場に、山形新聞・山形放送の8大事業「最上川さくら回廊」の植樹式が開催されました。有屋小学校の児童をはじめ、地域の方々およそ100名が参加し、オオヤマザクラ20本を植樹しました。この桜は来春にも小さな花を咲かせ、数年後には大空いっぱいに咲き誇るとのこと。きっと多くの人で賑わう地域の憩いの場となることでしょう。



▼1\_岸三郎兵衛さんによる事例発表▼2\_才本講師からは交付金を上手に活用した「農泊」のススメが▼3\_町内外から集まった約50名の来場者▼4～5\_第2日目には町内中心部を散策



# まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

## 第8回金山杉サミット 景観づくりに想いを巡らす

11月11～12日、第8回金山杉サミットが開催され、町内外から建築関係者など約50名が集まりました。事例報告では岸三郎兵衛さんが9月に実施された「いちやま岸家の木小屋・桶枯場」の杉皮屋根葺き替えについて発表。「130名余りのボランティアの皆さんと共に作り上げた。金山町の美しい景観は町民一人ひとりの理解と協力が必要」と強調されていました。続けて講演では、300軒以上の古民家再生に携わってきた(株)才本建築事務所の才本謙二さんが歴史的資源を守り、育てていくことの重要性を説かれました。金山町に点在する古き良き建造物の活用方法について考える良いきっかけとなりました。



## 大学環ネットかねやまフォーラム2017 金山の地域力で課題解決を

11月19日、大学環ネットフォーラム2017が開催され、横浜国立大学・東京工業大学・宇都宮大学・金沢大学が、今年度金山町内で行った研究調査を発表しました。町づくりアドバイザーの蜂屋大八金沢大准教授からは「調査で金山の良さ、暮らしの価値を再発見できた。これらを観光に結びつけることが大事。金山の地域力で様々な課題は解決できる」と助言をいただきました。

## めぐたま園児たちが除雪学習会 操作体験を通し危険性学ぶ

11月7日、金山防災除雪ステーションを会場に、認定こども園めぐたまの年長園児を対象とした除雪学習会が開催されました。冬期間の交通災害撲滅を目的に新庄国道維持出張所が企画したものです。この日は、町内の国道除雪を請け負う白岩土木建築(株)が各除雪車の操作方法などを指導。園児たちは除雪車の運転席に座り、死角を確認しながら、危険性について学んでいました。



## 自然の厳しさを乗り越え J A金山で収穫感謝祭

11月9日、金山農業協同組合の収穫感謝祭が開催されました。式典では柴田組合長が「天候不順や日照不足など、自然の厳しさを実感した年だった」とご挨拶。今年はやや遅れての開催となりましたが、所狭しと新米が積まれる会場を見ると、関係者は安堵の表情を浮かべていました。式典後には認定こども園めぐたまの園児たちがついた餅が、多くの来場者にふるまわれました。

## 10年目也大盛況 秋の恵みで賑わう「秋のかねやま展」

11月1～2日、山形銀行本店を会場に、秋のかねやま展が開催されました。今年は記念すべき10回目。ロビーでは金山住宅模型展示のほか、初の試みとしてVR(バーチャルリアリティ)による街並み散策体験を実施しました。物販では、なめこや大根など秋の恵みが大人気。年を追うごとに来場者が増えている秋のかねやま展。来年もより多くの人で賑わうことを期待します。



## 『インフルエンザの流行に注意しましょう!』

ほ

っとクリニック vol.108

町立金山診療所 ☎52-2915

季節の変わり目は体調を崩しやすいものです。特にこれから春にかけては、インフルエンザが流行しやすいシーズンでもあります。そこで今回は、日ごろの健康管理に役立ててほしい「うがい」についてお知らせしたいと思います。

## ▼正しいうがいの仕方

## ①うがいの前に手洗い

手を洗わずにうがいをするとう菌がコップや水から入り込んできます。必ずうがいの前にしっかり手を洗いましょう。

## ②うがい前に口をゆすぐ

口に含んだ液体（水等）を「グジュグジュ」と口全体でゆすいでから吐き出します。口の中にはさまざまな菌があるので、きれいにすることが大切です。

## ③うがいをする

水などを口に含んでから上を向きましょう。「オ～」と発音しながらうがいをするとう喉の奥まで届きます。

## ④水などを吐き出すタイミング

口に含んだ水等の冷たさがなくなったら、吐き出しましょう。最低3回はしましょう。

## ▼注意すること

- 水を飲んでむせる方は無理にうがいをしないようにしましょう。
- 口の中をきれいにしたい時は、綿棒や口腔シートで拭き取りましょう。
- 年配の人は、うがいをする時の姿勢に気を付けま



日頃の健康管理は「手洗い・うがい」から!

しょう。頭を上に向けてうがいをしますが、気管や食道に液体（水等）が入らないように少量で行いましょう。

- 予防目的であれば薬液を使わず、水が効果的です。
- うがいが出来ないときは、こまめに飲み物を飲み、保湿する事が大切です。マスクの着用もお勧めです。

うがいをする事により、インフルエンザになりにくい体にしていきましょう。また、なるべく人ごみを避ける、マスクを着用する、手洗いをこまめにする事もインフルエンザ予防に大切なことです。

また、当診療所でも早めのインフルエンザワクチン接種をお勧めしています。接種をご希望の方は、事前に電話などでご連絡くださるようご協力をお願いいたします。

町立金山診療所

主任看護師 正野 亜津子

認

定こども園めぐたま新園舎および里山保育  
第10回「地域づくりのやまがた景観賞」で最高賞を受賞



第10回「地域づくりのやまがた景観賞」において、最高賞である県知事賞に「認定こども園めぐたま新園舎および里山保育について」が選ばれました。地域活性化に取り組む人々の情熱が反映された景観などを顕彰する本賞。県内各地から43点の応募がある中、10月25日の最終選考会において、プレゼンテーションが行われ、見事受賞となりました。

金山杉をふんだんに使用した認定こども園めぐたま新園舎は、今年3月に荒屋地区内に完成。大木をくり抜いてできた遊具や、敷地内に田んぼや畑を設けるなど金山らしい里山保育を展開しています。また、育てた作物を地域の方々と一緒に調理できるスペースは、地域全体で作り上げていく保育空間として評価されました。

井上園長は、「金山の景観に関する伝統を受け継ぎながら、今後も参加型・未来志向型の園であり続けたい」と受賞の喜びと、これからの決意を語ってくれました。

教

育委員並びに固定資産評価審査委員  
それぞれに辞令交付



町

にカーブミラー4基を寄贈  
JA金山並びにJA共済連山形



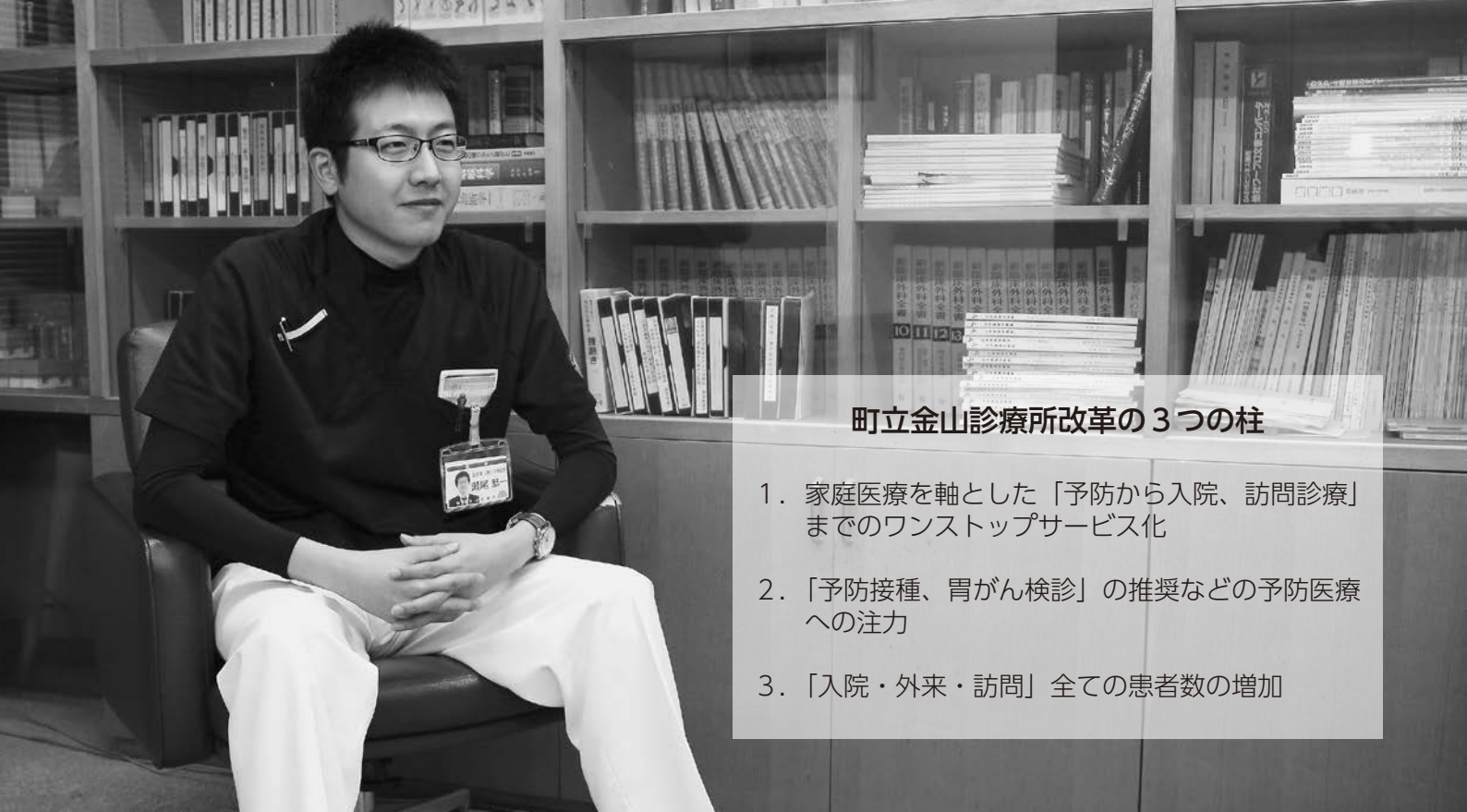
金山町教育委員会教育委員に山科奈津子さん（七日町・写真左）が再任され、辞令が交付されました。山科さんは平成20年から3期務められ、今季で4期目となります。また、小野千鶴子さん（山崎・写真右）が金山町固定資産評価審査委員会委員に任命され、辞令が交付されました。任期は平成29年9月30日から平成32年9月29日までの3年間で、今期は1期目。お二方ともよろしく願います。

10月26日、金山農業協同組合並びに全国共済農業協同組合連合会山形県本部から町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。これは交通事故対策事業の一環として、金山農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会山形県本部が合同で実施しているもの。平成7年から毎年寄贈いただいており、181基が町内各地で私たちの交通安全と事故防止のために役立っています。ありがとうございます。

Shot 6  
漆 野

今月は、高橋さんに案内してもらいながら、漆野地区を取材しました! 八坂神社や漆野分校の跡地などを見学しながら、漆野の歴史などをたくさん教えて頂きました。また、漆野いんげんを栽培されている荒木さんのお宅にもお邪魔させていただき、実際に漆野いんげんを見せて頂きました。たくさんお話した中で私が一番心に残ったのは、「急いで生きなくていい、まわり道も大切だよ」という高橋さんの言葉です。肩の力がふっと抜けた気持ちになりました。ありがとうございました!

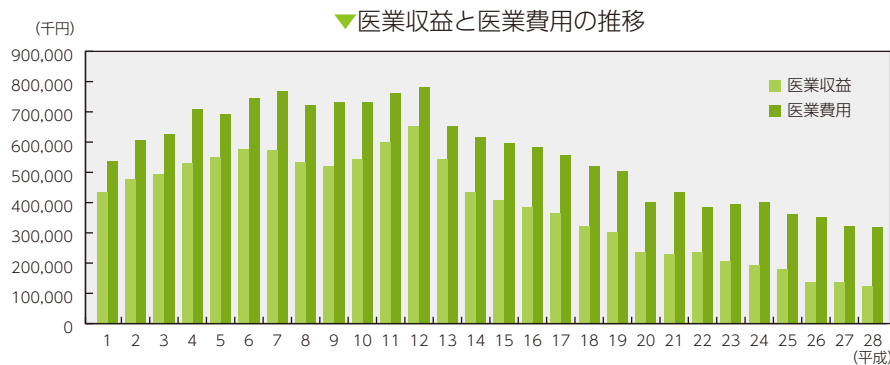




### 町立金山診療所改革の3つの柱

1. 家庭医療を軸とした「予防から入院、訪問診療」までのワンストップサービス化
2. 「予防接種、胃がん検診」の推奨などの予防医療への注力
3. 「入院・外来・訪問」全ての患者数の増加

医療収益とは、診療に関わる収益、保健予防活動や医療相談による収益など、医療サービスの提供によって得た収益。一方医療費用とは、医療サービスを提供するためにかかる費用。医療活動の収益性を示す医療収支比率【(医療収益÷医療費用)×100】が低下傾向にあることと、患者数の減少は密接な関係がある。



診療所は、職員一人ひとりの言動も常に見られています。受診をする際には、受付を通り、外来診療室に行き看護師と話をし、医師と話し、必要があれば検査に行き技師とも話を交わします。どこでつまづいても、もしかしたら患者さんはもう2度と来たくないと思うかもしれません。常に緊張感を持って職員

診療所に相談することなど、声かけをしてください。そして全職員が、毎月の利用状況に関心を持ち、特に外来受診患者数を意識して見てみるようにしてください。入院患者の増加も目標としますが、終末期患者に重点を置いて受け入れを増やすことを考えています。終末期とはがん患者の終末期だけでなく、人生全般の終末期を意味します。このために何ができるかは、職員各々が考えてほしいと思います。個人的には、県立新庄病院の先生方にも診療所への紹介などについてお願いしているところです。また、訪問診療の患者さんも増やしたいと思っています。外来受診が困難となってきた高齢の方々に、訪問診療という手段があるということを積極的に職員が声をかけてください。

職場の清潔感を持つてほしい。医療機関として清潔感があるのは大前提となります。一人ひとりが身近なところから整理整頓・清掃をよくしてください。また、今までずっと使ってきたものの、カルテ、処方箋、説明用紙などが現代にあっているかどうかの意識を持って、必要に応じて改定や改善することをお願いします。常に改定改善を繰り返して、診療のシステムの新陳代謝を促進するようにしてください。

職員同士でフランクに言い合える関係づくりに努め、親睦の機会を定期的に設けましょう。

以上、大変おがましくもありますが、診療所職員全員に副所長として宣言をお願いをさせていただきます。職員の皆さんが自らの能力を最大限に発揮して診療所を動かして下さることを期待しております。

町立金山診療所  
副所長 瀬尾 恭一

# 町立金山診療所が進む道

## 瀬尾副所長からのメッセージ

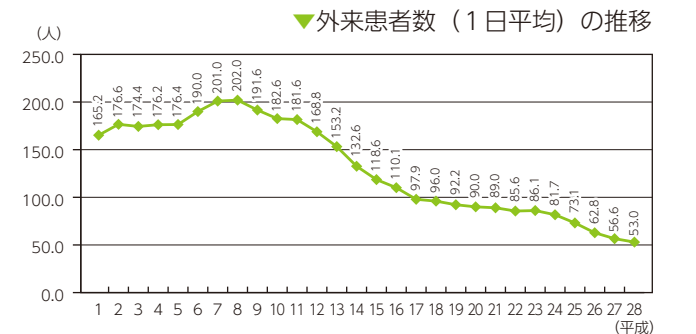
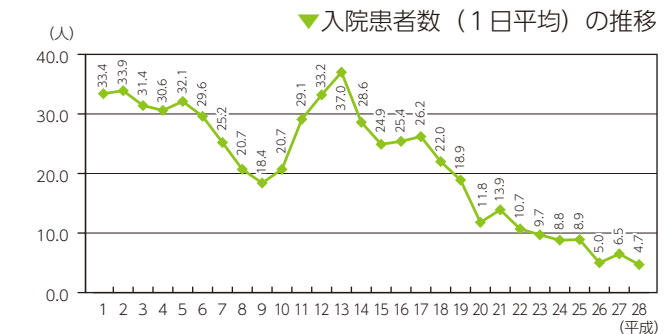
町立の医療機関である金山診療所。地域医療の提供は、町民の皆さんの「安心できる暮らし」を守る大切な存在でなくてはなりません。

しかし近年、利用患者数の減少などを理由に経営状態は厳しいものとなっています。また、看護師の定年退職が続くことが見込まれ、新たな運営体制づくりも急務。長期的な計画を軸に慎重な見通しを立て、医療サービスの存続に努めていきます。

なくてはならない町立金山診療所——。そうあり続

けられるよう、現在の診療所を改善する必要があると考えた瀬尾恭一副所長が、10月2日、診療所の全職員に向けて「宣言とお願い」を表明されました。

今年4月の着任から半年の勤務で感じた率直な思いが綴られています。地域に寄り添った医療の提供を本気で目指す瀬尾副所長のメッセージ。職員向けではありますが、今後の診療所の運営を考えるうえで、とても重要な内容です。この機会に町民の皆さんにもご覧いただきたいと思い、掲載させていただきました。



今後のビジョンを明確にします。私は当診療所の体制として、家庭医療を軸に予防から入院、訪問診療までのワンストップサービスを目指すことを宣言します。地域医療を担う当診療所において、この点ができているよう

診療所に相談することなど、声かけをしてください。そして全職員が、毎月の利用状況に関心を持ち、特に外来受診患者数を意識して見てみるようにしてください。入院患者の増加も目標としますが、終末期患者に重点を置いて受け入れを増やすことを考えています。終末期とはがん患者の終末期だけでなく、人生全般の終末期を意味します。このために何ができるかは、職員各々が考えてほしいと思います。個人的には、県立新庄病院の先生方にも診療所への紹介などについてお願いしているところです。また、訪問診療の患者さんも増やしたいと思っています。外来受診が困難となってきた高齢の方々に、訪問診療という手段があるということを積極的に職員が声をかけてください。

職場の清潔感を持つてほしい。医療機関として清潔感があるのは大前提となります。一人ひとりが身近なところから整理整頓・清掃をよくしてください。また、今までずっと使ってきたものの、カルテ、処方箋、説明用紙などが現代にあっているかどうかの意識を持って、必要に応じて改定や改善することをお願いします。常に改定改善を繰り返して、診療のシステムの新陳代謝を促進するようにしてください。

職員同士でフランクに言い合える関係づくりに努め、親睦の機会を定期的に設けましょう。

以上、大変おがましくもありますが、診療所職員全員に副所長として宣言をお願いをさせていただきます。職員の皆さんが自らの能力を最大限に発揮して診療所を動かして下さることを期待しております。

町立金山診療所  
副所長 瀬尾 恭一

私たちが町立金山診療所に勤務して半年が過ぎ、当診療所の良い点や悪い点が様々見えてきました。これからは明確なビジョンを掲げ、当診療所の職員が一丸となって診療所を改善していく必要があると考えております。そこで、この機会にいくつかの宣言をするとともに、職員の皆さんからのご協力を賜りたくお願いいたします。

皆さんの危機意識を高めてください。人口は減少し、働き手は退職するなど高齢化していきます。また、自治体経営の診療所とはいえ、赤字経営も厳しいものがあります。このままだと近い将来、当診療所の存続は更に危ぶまれます。その時、本当に困るのは地域住民の皆さんです。町立金山診療所の存続のため、少しでも改善できるところは一つずつ地道に改善に取り組みしましょう。

診療所職員全員の目標として外来患者数を増やすことを掲げます。このため、患者さんを中心として、多くの地域の方々に声をかけてください。何かあったらいつでも相談して良いこと、気になることがあったらまずは

まだ不十分だと考えています。今後のビジョンを実現するため3つの宣言をするとともに、職員の皆さんにお願いがあります。町立金山診療所の組織を改革します。組織として今のような曖昧さをなくし、縦軸と横軸がしっかりとした組織にします。ただし、今のようなフランクな形も残した良い組織にします。予防医学に力を入れます。予防接種の推奨と、胃がん予防のためのピロリ菌の検査と除菌の徹底を図ります。予防接種をさらに推奨し、ワクチン接種に力を入れていくことを宣言します。予防のための接種をたくさんの方にしてほしいことを、こまめに呼びかけるようにしてください。胃がん予防のためにABC検診を推奨します。現在、当診療所を利用して全体的に患者さんがピロリ菌検査を実施したかどうか、チェックを徹底します。

▼平成28年度、健康福祉課健康系の地区健康相談時に行った調査結果を公表します。

## 1. みそ汁塩分測定

各地区の方々が普段食べているみそ汁の塩分測定を行いました。

| みそ汁<br>塩分測定 |     | みそ汁1杯の<br>塩分量 | 件数  | %     |
|-------------|-----|---------------|-----|-------|
| 0.4%        | うす味 | 0.6 g         | 8   | 7.8   |
| 0.6%        |     | 0.9 g         | 34  | 33.0  |
| 0.8%        | 普通  | 1.2 g         | 28  | 27.2  |
| 1.0%        |     | 1.5 g         | 21  | 20.4  |
| 1.2%        | 濃い味 | 1.8 g         | 11  | 10.7  |
| 1.4%        |     | 2.1 g         | 0   | 0.0   |
| 1.6%        |     | 2.4 g         | 1   | 1.0   |
|             |     |               | 103 | 100.0 |

8割以上の方のみそ汁塩分濃度は、うす味または普通でした。しかし、うす味のみそ汁だからと、1日に3杯も飲むと、みそ汁だけで約1gの塩分を摂取してしまいます。みそ汁は1日1杯までにしましょう。また、具だくさんのみそ汁で、汁の量を少なくすることで、塩分量を抑えることができます。季節の野菜などを活用するのもおすすめ。ぜひ試してみてください。

## 2. 食生活についての調査

1日に野菜を何皿食べますか？  
※1皿70g＝小鉢1杯程度

| 摂取頻度     | 件数  | %     |
|----------|-----|-------|
| ほとんど食べない | 14  | 5.2   |
| 1～2皿     | 162 | 60.2  |
| 3～4皿     | 72  | 26.8  |
| 5～6皿     | 7   | 2.6   |
| 7皿以上     | 1   | 0.4   |
| 不明       | 13  | 4.8   |
| 合計       | 269 | 100.0 |

1日に食べる野菜は、1～2皿という方が6割と最も多く、1日に必要な350gには足りていません。青菜のお浸し、野菜サラダ、かぼちゃの煮物など野菜を使ったおかずを1日5皿食べるようにしましょう。また、生野菜の場合、両手いっぱい野菜で約120g、ゆでた温野菜の場合は片手いっぱい約120gです。この量を目安に毎食食べることを心がけましょう。

日頃、どのくらいの塩分を摂取しますか？  
※下記の質問項目から合計点数を出したもの

| 合計点数   | 件数  | %    |
|--------|-----|------|
| 0～8点   | 35  | 13.0 |
| 9～13点  | 84  | 31.2 |
| 14～19点 | 108 | 40.1 |
| 20点以上  | 38  | 14.1 |
| 不明     | 4   | 1.5  |
| 合計     | 269 | 100  |

合計点数が14～19点（塩分摂取量多め）と20点以上（塩分摂取量かなり多め）の割合を合わせると半分以上の方が、塩分摂取量が多い傾向にありました。塩分が多く含まれている料理を組み合わせることで、塩分摂取量が多くなってしまいます。「みそ汁があるときは漬物を控える」「麺類の汁は残す」などの工夫でも減塩になります。また、食べ過ぎも余分な塩分摂取につながるので、腹8分目を心がけましょう。

▼日頃の塩分は・・・。とりすぎ？ちょうどいい？  
合計点で自分の塩分摂取傾向を確認しましょう！

合計点 0～8：少なめ。引き続き減塩を行いましょう。  
合計点 9～13：平均的。日頃からもう少し減塩を意識しましょう。  
合計点 14～19：多め。食生活での減塩を工夫しましょう。  
合計点 20以上：かなり多い。食生活を基本的に見直しましょう。

|                         |                       | 3点       | 2点       | 1点       | 0点       |
|-------------------------|-----------------------|----------|----------|----------|----------|
| ①食品を食べる頻度               | 1) みそ汁、スープなど          | 1日2杯以上   | 1日1杯くらい  | 2～3回/週   | あまり食べない  |
|                         | 2) 漬物、梅干など            | 1日2回以上   | 1日1回くらい  | 2～3回/週   | あまり食べない  |
|                         | 3) ちくわ、かまぼこなどの練り製品    |          | よく食べる    | 2～3回/週   | あまり食べない  |
|                         | 4) あじの開き、みりん干し、塩鮭など   |          | よく食べる    | 2～3回/週   | あまり食べない  |
|                         | 5) ハムやソーセージ           |          | よく食べる    | 2～3回/週   | あまり食べない  |
|                         | 6) うどん、ラーメンなどの麺類      | ほぼ毎日     | 2～3回/週   | 1回/週以下   | あまり食べない  |
|                         | 7) せんべい、おかき、ポテトチップスなど |          | よく食べる    | 2～3回/週   | あまり食べない  |
| ②しょうゆやソースなどをかける頻度は？     |                       | よくかける    | 毎日1回はかける | 時々かける    | ほとんどかけない |
| ③うどん、ラーメンなどの汁を飲みますか？    |                       | 全て飲む     | 半分くらい飲む  | 少し飲む     | ほとんど飲まない |
| ④昼食で外食やコンビニ弁当などを利用しますか？ |                       | ほぼ毎日     | 3回/週くらい  | 1回/週くらい  | 利用しない    |
| ⑤夕食で外食やお惣菜などを利用しますか？    |                       | ほぼ毎日     | 3回/週くらい  | 1回/週くらい  | 利用しない    |
| ⑥家庭の味付けは外食と比べていかがですか？   |                       | 濃い       | 同じ       |          | 薄い       |
| ⑦食事の量は多いと思いますか？         |                       | 人より多め    |          | 普通       | 人より少なめ   |
| ○を付けた個数                 |                       | 3点×<br>個 | 2点×<br>個 | 1点×<br>個 | 0点×<br>個 |
| 小 計                     |                       | 点        | 点        | 点        | 点        |
|                         |                       | 合 計 点    |          |          |          |

男性8g未満 女性7g未満

これは1日の食塩摂取量の目安です。漬物に代表されるように塩蔵文化が根付いている東北地方。金山町の皆さんも、味の濃いものが好みという方が多いのではないのでしょうか。塩分の摂りすぎは高血圧をもたらします。意外と簡単にできる減塩、はじめてみませんか？



食生活改善推進協議会では、健康づくり事業として減塩の普及活動を行っています。荒屋地区に訪問した際は、町立金山診療所の管理栄養士から減塩の講話をした後、当協議会で1食：塩分2gの減塩弁当を作り、試食していただきました。昆布やかつお節のうまみや大葉や酢で香りを活かしたおかずなど、塩分は抑えても満足感のある弁当に仕上がりました。今後、家庭訪問によるみそ汁の塩分測定を行う予定です。ご協力をお願いします。

# 減塩

## から

## はじめる健康生活

東北地方の味付けは、他の地域に比べて「濃い」と言われています。金山町においても、町民の方を対象とした食生活調査において、塩分摂取量が多いことが分かっていました。実は、東北地方の寒冷な気候が、塩分摂取量の高さに大きく影響しています。1年の約三分の一が深い雪に覆われる、ここ金山に暮らす人々にとっても、収穫した食料を塩蔵して保存することは、昔から生きていくためのひとつの知恵でした。しかし、高い塩分摂取量は「高血圧」という、いわば風土病をもたらしたのです。

塩分は血圧と密接な関係があります。塩分を摂りすぎると、血液中のナトリウムの濃度が高くなることでのどが渇き、人は水分を摂ります。すると、血管に流れる血液量が増え血圧が上昇します。つまり、塩分を摂りすぎると体内の塩分と水分の量を調整するために血液量が増え、高血圧になるというわけです。

高血圧状態が続くと血管はいつも張りつめた状態におかれ、次第に動脈硬化を引き起こします。動脈硬化は脳梗塞や心筋梗塞などの原因になるほか、高血圧状態が続くことは、心臓に無理な負担をかけることになりま

す。 ちよつとした工夫で減塩ができます。高血圧の予防のため、まずは減塩から始める健康生活を築いていきましょう。

1 薄味に慣れる 昆布や鰹節でだしをとると、薄味でも風味豊かに。

2 漬物・汁物の量に気をつけて 塩は表面にさらっとふりかければ十分。

3 塩味を効果的に 醤油やソースはつけて食べた方が塩分の摂取量は減。

4 「かけて」より「つけて」食べる 和え物などには柑橘類やお酢を。

5 酸味を上手に使う しょうゆやソースはつけて食べた方が塩分の摂取量は減。

6 香辛料をふんだんに しょうゆやソースはつけて食べた方が塩分の摂取量は減。

7 香りを利用して ハーブなどの香りのある野菜で楽しく。

8 香ばしさも味方 焼き物にするなど香ばしさにも減塩に。

9 油の味を利用して ごま油やオリーブオイルで風味アップ。

10 酒の肴に注意 酒の肴は塩分が多く含まれがち。

11 練り製品・加工食品に注意 魚の練り製品やハム・ベーコンもまた塩分の多い食品。

12 食べすぎないように 食べすぎはカロリーと共に塩分も過多。

## 明治施行150年に寄せて

平成30年（2018年）は、明治元年（1868年）から起算して満150年の年に当たります。政府は、明治元年を「近代国家への第一歩を踏み出した年」として位置づけ、「明治以降の歩みを次世代に遺す」ことをテーマとして取り組んでいます。皆さんのお宅にも、明治時代の写真や資料がございましたら、町にとっても貴重なデータとなりますのでぜひ左記までご連絡ください。

☎ 役場総務課 総合政策係

52-2111（内線232）

## 自衛官等募集

採用種目 自衛官候補生

募集資格 18歳以上27歳未満

受付期間 平成30年1月19日（金）まで

試験日 平成30年1月28日（日）

※自衛官候補生は、任期制隊員（陸上自衛隊・2年間の勤務）です。俸給・賞与・勤務時間・福利厚生などは非任期制隊員と全く同じ処遇になります。詳しくは、地域事務所までお問い合わせください。

☎ 自衛隊 新庄地域事務所

新庄合同庁舎（ハローワーク）4階  
22-5057

眠っているスキウエア  
ありませんか？

沖縄の児童のために、ご家庭で不要になったスキウエアがございましたら、無償で譲りください。

品目 スキウエアのみ

サイズ 小学校高学年用140～160cm程度・大人用（男女不問）

受付場所 最上広域市町村圏事務組合事務局（総合開発センター）またはお近くの消防支署

受付期間 12月25日（月）まで

受付時間 8時30分～17時15分

※クリーニングした状態のものや、汚れの少ないものを願います。

☎ 最上広域市町村圏事務組合 総務課

22-2674

最上地区動物愛護センター  
移設のお知らせ

このたび、現動物管理センターの老朽化に伴い、最上総合支庁庁舎敷地内に移設します。平成30年2月下旬から名称も新たに、保護動物の健康管理の他、犬猫の譲渡会および各種講習会の開催を通して、動物愛護の推進と適正飼養啓発の場として運用予定です。

☎ 最上保険所生活衛生室

29-11261

労働保険の加入手続きは  
お済みですか？

労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称した保険であり、労働者を一人でも雇用している事業主は加入する義務があります。労働保険は、労働者が業務上や通勤途上で被災した場合の保険給付や、失業した場合に支給する保険給付を行うもので、職場の安全・雇用の安定を図るために重要な役割を果たしています。労働者を1人でも雇っていれば、今すぐ労働保険に加入しましょう。

☎ 山形労働局労働保険徴収室

023-624-8225

または最寄りの労働基準監督・公共職業安定所まで

障がい者の法定雇用率が  
引き上げになります

障がい者がごく普通に地域で暮らし、地域の一員として共に生活できる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。この法定雇用率が平成30年4月1日から以下のように変わります。

民間企業 2.2%  
国・地方公共団体等 2.5%

STOP！長時間労働  
なんでも労働相談ホットライン

期間 12月14日（木）～15日（金）

電話 フリーダイヤル（相談無料）  
0120-1154-1052

※電話相談によるものです。労働時間、賃金・残業代未払い、解雇、賃金カット、休暇、各ハラスメントなど労働に関する相談に対応します。

☎ 連合山形

023-625-0555

検診センター内に  
がん相談窓口を開設

がんに関する様々な問題や悩みについて、一緒に解決の糸口を探していきます。お気軽にご相談ください。

☎ お電話での相談

週5日（月～金）10時～15時  
0800-800-8230（無料）

窓口での相談

週3日（火・水・木）10時～15時

大手電力会社関係者を装った  
悪質な電話にご注意ください！

☎ 山形県消費生活センター [消費者ホットライン 188]

最近、大手電力会社関係者を装った機械音声による電話で、「電気料金プランの見直し」「光熱費の削減診断」などと称する不審な電話がかかってきたという相談が寄せられています。

電気の契約情報を聞き出そうとしたり、氏名や住所等を聞き出すことが目的と考えられます。

少しでも不安な場合は、質問に答えず、すぐに消費生活相談窓口にご相談ください。



▼「お宅の電気の契約状況は？」などといった切り口にはお気をつけください！

県消費生活センター  
キャラクター  
“ケロちゃん”

金山町路線バス  
年末年始の運行について

☎ 役場町民税務課 暮らし安全係 52-2111（内線241）

▼12月31日（日）【有屋方面のみ運行・16時30分は運休】

有屋方面  
7時30分・9時・12時 町立診療所発を運行

▼1月1日（月）

全路線運休

▼1月2日（火）

有屋方面のみ 12時15分診療所発以降を運行

▼1月3日（水）

有屋方面のみ 12時15分診療所発以降を運行

▼1月4日（木）

全路線通常運行



いつも路線バスをご利用いただきありがとうございます。  
年末年始の臨時運行にご協力をお願いいたします。



## 柴田 学 隊員

この数ヵ月、初挑戦させていただく機会が多かったので、それらの活動報告をいたします。

まずは支援員担当地区である漆野で行われた「大鍋芋煮大会」。山形大学の学生に声をかけ、地区と若者を繋ぎ、漆野地区の方々は見たことのないほど、とびきりの笑顔になっており大成功だったと思っています。

谷口がっこそばでは、家族向けイベント「Vibeat vol.3」を郡内協力隊とともに開催させていただきました。200名ほどの方々に来場いただきました。また、みすぎ荘の「荘歌」と「音頭」の2曲について、作曲及び歌を担当させていただきました。披露の場もご準備いただき、現在鋭意アレンジ作業中です。

その他、産業まつり司会、有屋小学校の放課後学習、金山小学校で町のPR動画制作特別授業の補助も始めました。ダイジェストになってしまいましたが、機会をいただいた皆様ありがとうございます！

**金山町の人口は、5,692人**  
10月末現在

**男性 2,769人 (-2)**

**女性 2,923人 (-4)**

**世帯数 1,768世帯**

▶10月の異動 ●出生／4人 ●死亡／11人  
●転入／7人 ●転出／6人

## 編集 幸記

▼今年も「山形ふるさとCM大賞」が12月18日(月)の午後7時から放送されます。YTS山形テレビ主催で、今年で第18回目を迎えるご当地PR番組です。金山町のテーマは「街並みライトアップ」。徐々に取り組みが拡がりました夜の景観づくりを、金山らしく優しい雰囲気表現しました。

▼CMの審査会を兼ねた番組収録に私も出席させていただきました。各市町村、ひとひねりある工夫を凝らした作品ばかり。「こんな特産品があったのか」という意外な発見も多々ありました。もしかすると金山にも、表に出ていない名物が隠れているのかもしれません。(うま)



夜のスキー場もオススメだゾ！  
雪がライトでキラキラ♪ 作者：小栗こぐり

## 「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内

No.144



『しろくまのそだてかた』  
(うつみのりこ／作・絵 飛鳥新社)

「しろくまを育てるときにたいせつな12のこと」。しろくまは遊ぶのが大好き。たくさん遊んであげてください。しろくまは食いしん坊。この世界には、おいしいものがたくさんあることを教えてあげてください。好きなものばかりはダメ。いろいろなものが食べられるようになることが大切です。しろくまが何かを話そうとしているときは、ゆっくり待っていてあげてください。上手に話せないけど、話したいことはたくさんあるのです。しろくまは一体誰のことを一番好きなのでしょう？子どもに関わるすべての方に是非読んでいただきたい一冊です。

寄り添う言葉が変えてゆく  
／柊野俊明  
マンガで身につくマナーと礼儀  
／池田圭吾  
君の臍臓をたべたい  
／住野よる  
漫画 君たちはどう生きるか  
／吉野源三郎原作  
教場ゼロ  
／長岡弘樹  
盤上の向日葵  
／柚月裕子  
琥珀の夢上下巻  
／伊集院静  
忘れられた巨人  
／カズオ・イシグロ  
ルビンの壺が割れた  
／宿野かほる  
ハリネズミの願い  
／トーン・テレヘン  
犬が伝えたかったこと  
／三浦健太

## 「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



▼マスカレード・ナイト  
東野圭吾／集英社



▼星の民のクリスマス  
古谷田奈月／新潮社

12月新刊本

ぶんばい

金山杉俳句会報 第四一〇回

腰伸ばし手をかざして見る鰯雲 昭子  
夕暮れの山並ずれて秋深む 洋子  
里山の恵みを囲む秋の膳 サダエ  
風道に光りて白き芒かな  
走り萩雨にうなじ垂れしまま 敏子  
長雨に見知らぬ葎はびこりぬ 敏子  
日照雨して露と光りし花野かな 敏子  
母の背を追ひし径なり秋薊 よし子  
菊供養巫女淑やかに緑茶汲む 順子  
式部の実活けて惹なき今朝の空  
いつ見ても思案顔なる案山子かな  
湖に静かな秋のありにけり

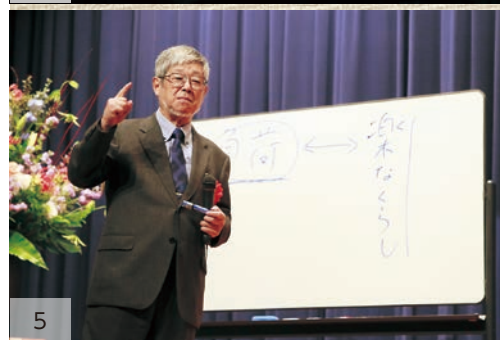
## かねやま紅風会

感謝とてワイン捧げる刈田かな 勝子  
天仰ぐ祈りにも似し牽牛花 荒屋 関 喜美子  
華の道迷ひを誘ふ梅もどき 菅 越 庄司けみ子  
新園舎粧ほふ山に輝けり  
箸くばる笑顔新そば祭かな 七日町 青柳キエ子  
何時の間に秋の夕焼け沈みけり 十人の足あと此処に秋書展 此れやこの小町再来秋まつり  
華展へと客足ねがふ文化の日 去りてゆく時代の流れ秋の風 羽場 坂本徳太郎  
移ろひの窓に名月待つ身かな 並木道個々に差のある紅葉かな 上台 阿部 一  
晩秋や永久に別れの茜雲 悼 岸宏一様のご他界  
史を伝ふ武家の屋敷の木葉散る 晩秋や永久に別れの茜雲 悼 岸前参議院議員様ご他界  
秋さむし涙にかすむ霊柩車 曇天は供物の湯気か十三夜 七日町 村松 泰風



## 『自ら学び、自ら育つ意欲あるひとづくり・個性豊かな魅力ある町づくりを目指して』

▼1 恒例の金山中3年生の合唱▼2 餅のふるまいとともに賑わいを見せた地産地消合同物産市▼3 町芸術文化協会による華道展▼4 新設の卓越技能者顕彰者は3名▼5 昨年に引き続き三浦先生の講演は高齢化社会への示唆に富んだ▼6 東京都市大学工学部による事例発表▼7 地域を元気にする方法が話し合われた研究討論



### 表彰の部

矢口 卯之助 (下 向)  
柿崎 久芳 (内 町)  
小野寺 賢一 (七日町)  
高橋 善廣 (漆 野)  
九十九 博 (奈良市)  
北村 淑子 (横浜市)

柴田 太郎 (入有屋)  
栗田 正義 (春 木)  
矢口 一寿 (柳 原)  
加藤 清光 (久 保)  
高橋 和也 (蒲 沢)  
星川 定夫 (松ノ木)  
近岡 実 (谷 口)  
須賀 稔 (山 崎)  
石井 浩二 (朴 山)  
栗田 浩二 (外 沢)  
五十嵐 正博 (宮 )  
柴田 陽幸 (魚清水)  
笹原 祐一 (手代森)  
藤山 一栄 (羽 場)  
三浦 慶美 (宮 )  
阿部 勝子 (荒 屋)

### 感謝状の部

丹 秀夫 (内 町)  
横山 由紀子 (新庄市)  
堀 英敏 (新庄市)  
小川 浩道 (新庄市)  
岸 欣一 (十日町)  
千川原 正弘 (小 蟬)  
高橋 廣光 (漆 野)  
今田 一幸 (蒲 沢)  
小野 ハナ子 (蒲 沢)  
笹原 勇一 (飛 森)  
矢口 卯之助 (下 向)  
柴田 勝雄 (持 越)  
小沼 ひろし (宮 )  
西田 正一 (荒 屋)  
長倉 廣一 (荒 屋)  
三浦 俊子 (春 木)  
石井 英次 (蒲 沢)  
今野 仁 (長 野)

### フラワーコンクール表彰者

団体の部 最優秀賞  
三枝地区  
個人の部 最優秀賞  
片桐 久志 (杉 沢)

### 金山町卓越技能者顕彰者

渡部 俊治 (七日町)  
星川 敏廣 (七日町)  
黒沼 仁 (羽 場)

11月3日、節目となる第60回金山町公民館大会並びに第38回金山町生涯学習推進大会を開催、100名を超す町民の皆さんが参加されました。大会冒頭の式典では、平成29年度町表彰・感謝状贈呈該当者が顕彰されたほか、フラワーコンクール表彰者や今年度から新設された卓越技能者顕彰者が紹介され、各々に表彰状・顕彰状が授与されました(受賞者は左の通り)。

続けて、東京都市大学工学部建築学科の皆さんが、街並みライトアップの取り組みについて事例発表。「金山町では、景観づくりを推進する一方、夜の景観は決して充実しているとは言えないと感じた。今や町内各所に見られるシェードを使ったライトアップを始めたきっかけについて、仕掛け人である小林教授は説明されていた。続けて「光のみが美しい外発的なライトアップではなく、金山の景観や歴史、人々を照らすような内発的なライトアップを目指している。そのためには町民の皆さんの協力が必要だ」と今後の課題について言及していました。